

2023（令和5）年度
学校関係者評価報告書

学校法人 中島学園
熊本歯科技術専門学校

開催日：令和6年5月29日（水）11：00 ～ 12：00.

開催場所：熊本歯科技術専門学校 1階 会議室

・評価項目についての評価結果

1. 教育理念・目標・人材育成像

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	教育理念・教育目標・育成人材像は明確に定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4
2	学校における職業教育の特色を打ち出し、実践しているか	4
3	教育理念・教育目標などは教職員・学生・保護者・関係業界に対して周知されているか	3
4	各科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

2. 学校運営

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	目的・目標等にあった学校運営方針が策定され、また各種諸規定・規則等の整備がなされているか	4
2	運営組織や意思決定機関は、規則等において明確化されているか。また、有効かつ効率的に機能しているか	4
3	人事・給与等に関する制度は整備されているか	4
4	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
5	教育活動に関する情報公開が適切に行われているか	4
6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

3. 教育活動・学修成果

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	教育理念・教育目標の沿った教育課程が策定され、カリキュラムが体系的に編成されているか	4
2	1に示すカリキュラムは定期的な見直しが行われているか	4
3	カリキュラムは教職員および学生に周知されているか	4

4	時代に即した先端的な知識・技能等を修得するための研修や教職員の資質向上のための取り組みが行われているか	3
5	授業に対する評価・改善の体制および実施がなされているか	3
6	成績評価・進級・卒業の基準は明確であるか	4
7	国家試験合格率の目標を設定するとともに、取得（合格率）向上に向けての取り組みが図られているか	2
8	退学率の低減が図られているか、また低減に向けての取り組みは教職員間で共有されているか	2
9	就職率の向上が図られているか	4

4. 学生支援

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	進路（就職）および学生生活に関する相談・カウンセリングに関する体制が整備され、潤滑な運営が定期的に行われているか	4
2	奨学金等の経済的支援制度が整備され、支給から返還までの手続きが確立されているか	4
3	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
4	健康管理についての指導および支援の体制は整っているか	3
5	不慮の事故など、在学中の学生生活に係る災害に対して、保険に加入しているか	4
6	保護者との連携（情報提供等）がなされているか	3
7	卒業生に対する支援体制があるか	4

5. 教育環境

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	教室・実習室等は、室数・広さともに教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4
2	学生が実習等を行う上で、教室を含めた諸施設を提供（開放）しているか	3
3	休憩室等のスペースが置かれているか	3
4	防災に対する設備・非常時の体制は整備されているか	4
5	感染症（新型コロナ）に対する対策は整備されているか	4

6. 学生募集

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	学生募集計画を策定し、適宜実施されているか	4
2	学校案内・募集要項の内容は出願者が必要とする内容が掲載され、かつ内容は適切なものになっているか	4
3	学生募集に対する対応等、体制は整っているか	4
4	オープンキャンパス・体験入学の回数や時期、また実施する内容は参加者（出願者）が学校を把握するに十分なものとなっているか	4
5	業界関係団体（歯科医師会）等と連携して、歯科業界への認知度・志願者向上に向けた連携が取れているか	4
6	出願状況はどうか、また定員充足率は満足できるものであるか	2

7. 財務

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

8. 法令等の遵守

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	関係法令（学校教育法・私立学校法）・専修学校設置基準の遵守がなされているか	4
2	個人情報に関して、その保護のための対策がとられているか	4
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
4	自己評価結果を公開しているか	4

9. 社会貢献・地域貢献

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2
2	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献をおこなっているか	3

学校関係者評価委員からの質問・意見 (Q : 委員からの質問・意見、A : それに対する本校説明)

3.「教育活動・学習成果」関連

(1) 国家試験対応関連

Q 1 今回(令和5年度)の国家試験での、衛生士科不合格者4名の再受験へ意向は?

A 1 現在、不合格4名中3名は再受験の意向を示している。

Q 2 歯科衛生士の全国平合格率が、92.4%と従来より下がっている要因は?

A 2 試験設問自体の難易度の他に、コロナ禍の影響があった受験学年ではと推察される。

Q 3 本校合格率アップへの対応策は?

A 3 集団型から個別対応へ充実させていきたい。

(科目試験点数の低い階層へのより速い段階からの個別対応等)

(2) 退学率低減関連

Q 4 中途退学の原因と対策は?

A 4 入学早々での進路志向のミスマッチとして発生する事はいたしかたないと考えられるが、日常的な担任とのコミュニケーション等をより図り、事前の対応・対策を高めていきたい。

(3) 実習施設見直し関連

Q 5 5区役所での臨地実習廃止の他校の対応は? 今後の本校研修体制は?

A 5 昨年までは学院と本校2校同時研修、本年度から学院1校での区役所研修を継続。

本校は区役所業務のエキス分を座学研修に切り替え対応する事と併せ、区役所廃止で浮いた分(時間・労力)を他の実習施設への派遣として充実(スクラップ&ビルド)させる予定。

Q 6 市外の臨床実習施設の拡大は? 市外からの進学者が一定数いるため、地元へのPR効果としても研修先があった方が良いのでは?

A 6 市外からの進学は八代からが例年多い事もあり、今回八代に0から1施設を追加。

他にも、人吉、天草から毎年一定数進学あり(かつ研修施設あり)のところ。今後、市外へのPR効果の点も合せて考えていきたい。

6.「学生募集」関連

Q 7 衛生士科が定員50を上回る53名入学となった要因は?

A 7 大きな要因としては、社会人入学者の増加(前年度の4人から7人へ)、又、初実施の総合型選抜受験・入学が5人(社会人2人、高校3人)あったところ。